

# 広がる5Sの輪

足利5S学校ニュース



## 海外から熱い視線

## 第3回世界5Sサミット 今、足利は世界に向けて

2016足利 第3回開催

# 世界5Sサミット

## World 5S Summit

2016年11月10日(木)~11月11日(金)

定利市では、企業の成長と地域の活性化は人づくりからという観点で、5S運動(整理・清掃・整頓・清潔・躰)の実践をサポートしています。全国に誇れる史跡足利学校のある町として「5Sのまち足利」を日本全国のみならず世界に向けて発信し、地域を元気にすることを目的に第3回世界5Sサミットを開催いたします。

会場 公益財団法人 栃木県南地域地場産業振興センター 栃木県足利市田中町32-11

参加費 20,000円(税込) ●お一人様/懇親会・2日目の昼食代を含む



足利5S学校(校長・石井金吾常任顧問)では、「足利流5S活動」を地域ブランドとして確立し、その手法を世界にオープンにし我が国と諸外国との文化・経済の交流促進を目的に、11月10日(木)・11日(金)に「第3回世界5Sサミット2016足利」を地場産業センターで開催する。一昨年の第2回サミットには日本を含め20か国から400名が参加し、大成功を収め、今回も多くの参加が見込まれている。現場見学会のコースも先着順で締切となるので早期の申込を呼びかけている。

申込みは、大会事務局(商工会議所経営支援課・5S推進担当/21-1354・FAX 21-6294・メール acci@wstv.ne.jp)まで、詳細はサミット公式ホームページ(<http://world5s-summit.com/>)もしくは「折込チラシ参照」(柏崎記)

### インストラクター活動事例

栃木県立足利工業高校 足利市西宮町2-6-18  
第6期インストラクター  
吉成 幸太 足利市西宮町2-6-18

Q1. 5Sを取り組み始めたきっかけは?  
平成16年当時の栃工会副会長の豊沼様、同じく副会長の石井様、及び全日制PTA役員と本校職員の協力で、当時の石井副会長のご指導の下に平成17年から5S運動がスタートしました。学校教育では初めての導入であり、これにより校内美化が劇的に改善されました。Q2. どのような改善活動(図書室にも常設)を実施しましたか?  
①各月に当番の生徒による5Sパトロールを実施  
②各クラスの5S活動優秀賞の表彰  
③1学期に新入生を対象

Q2. どのような改善活動を実施しましたか?  
①各月に当番の生徒による5Sパトロールを実施  
②各クラスの5S活動優秀賞の表彰  
③1学期に新入生を対象

Q3. 改善した結果は?  
本校の場合には生徒1人1人が普段の学校生活から5Sを意識することで校内美化につながっていると思います。また、私が担当する機械実習の授業においても生徒自身が使用した場所(使用した機械など)の清掃を積極的にを行っています。

Q4. 今後の5S活動の抱負は?  
今後とも職員・生徒問わず、学校全体の取り組みとして5S運動を見直し、通じて各事業主の方々と望まれる人材(生徒)を送り出し、生徒本人が自らの利益や社会貢献へとつながるように指導してまいります。

日時: 11月10日(木) 午後1時~ オープニング・セレモニー  
午後1時30分~ 基調講演・きむら5S実践舎 木村温彦代表、味の素ブラジル社 藤江太郎社長  
午後3時15分~ 国内事例発表会(3社)  
午後6時30分~ 大懇親会・パーティー(会場、あしかがフラワーパーク)  
終了後、希望者のみ あしかがフラワーパーク・イルミネーション見学会  
11月11日(金)  
午前9時~9コースに分かれて5S現場見学会  
午後12時50分~ 地域事例発表会(4社)  
午後2時00分~ 海外事例発表会  
午後4時00分~ 大会宣言  
会場: 地場産業センター(メイン会場)  
参加費: 一人 2万円(懇親会並びに2日目の昼食代を含む)

足利5S学校では、7月21日に御倉藤精機本社工場(青森県太田代表取締役・南大町)で、月例ネットワーク工場見学会を行い22名が参加した。同社は、足利市の本社工場と太田工場の2工場を拠点にして、精密性が要求される自動機、省力化機の機械加工や組立配線、治具製作等をトータル的に製造、設計している。特にチップマウンターは、開発段階から量産まで対応する体制をとって来たため、FA機器製作に対して様々な要求に対応できる固有の技術が蓄積されている。この他、半導体関連の電子デバイス、ウエハーなどの組立・検査・梱包・搬送の各種装置に関するノウハウも有している。この機会に、足利5S学校と太田工場が一体となって5S活動を行っている。

阿部浩製造部長は「確かな技術と確かな品質、自由な発想で信頼性の高い製品を生み出していきたい」と語ってくれた。(柏崎記)

足利5S学校では、7月21日に御倉藤精機本社工場(青森県太田代表取締役・南大町)で、月例ネットワーク工場見学会を行い22名が参加した。同社は、足利市の本社工場と太田工場の2工場を拠点にして、精密性が要求される自動機、省力化機の機械加工や組立配線、治具製作等をトータル的に製造、設計している。特にチップマウンターは、開発段階から量産まで対応する体制をとって来たため、FA機器製作に対して様々な要求に対応できる固有の技術が蓄積されている。この他、半導体関連の電子デバイス、ウエハーなどの組立・検査・梱包・搬送の各種装置に関するノウハウも有している。この機会に、足利5S学校と太田工場が一体となって5S活動を行っている。

### 5S推進表彰のご案内

足利商工会議所では、「産業功労者表彰規則」に、平成25年度から「5S推進事業所表彰」を追加し、会員事業所から推薦のあった従業員等を10月13日開催の産業功労者表彰式で表彰する。

推薦の締切は8月31日(水)で、一人あたり5千円の負担金が必要。是非この機会に5S活動に熱心な方のご推薦を。

5Sから得られる効果 (1) 真理の追求  
今月は皆さんに、5Sに取り組みで頂きたい目的の二つを述べたいと思います。二つ目は「真理の追求」です。皆さんの今の自分の仕事は正しく成されているかどうか、全てを疑って頂きます。そして、正しく成されていないならば、その仕事を正して本物志向の仕事にさせることが二つの目的になります。ドラッカーの著書「仕事の哲学」の中に「現存する仕事は全て正しい仕事であり、何がしかの真実を以てしているはずである」との先入観は危険である。現存する仕事は全て間違っている。直す必要がある。直すことが必要です。一つ目の例を上げてみます。今でも大量生産大量消費の時代から抜け出せない企業があります。そこで、自分たちはこれだけやってきたという過去の成功の体験から抜け出せずに今の時代でもずっと同じやり方でやっています。本当にそのままやり

工場内を見学するネットワーク見学会参加者

### 9月ネットワーク見学会案内

日時: 9月23日(金) 午後2時00分~3時30分  
見学会企業/ 株式会社野村機械製作所(足利市中川町3235) ☎0284-71-4751  
飯オギノ(太田市高瀬町31) 電話0284-71-1248  
募集人数/ 15名(1社1名) 参加費1000円  
足利5S学校の会員は1名のみ参加費を免除します(無料)

申込先/ 経営支援課5S推進担当まで。 ☎21-1354  
又はメール acci@wstv.ne.jp

詳細は、足利5S学校HP参照 <http://www.ashikaga.info/acci5s/>

※お願い: ①多くの方に見学して頂くために原則、同一人の連続参加はご遠慮下さい。  
②カメラ撮影は、ご遠慮下さい。

### ネットワーク工場見学会

御倉藤精機本社工場